

祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会 令和6年度の主な実績

〈会議等開催状況〉

推進協議会総会 【大分県】	令和5年度の実績及び令和6年度の予算案、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークブランド認証の開始等について協議した。 日 時：令和6年6月3日 場 所：佐伯市役所 ※対面（一部オンライン）で開催		
学術委員会 【宮崎県】	8月（書面）、12月（対面）、3月（オンライン）の3回開催。カモシカリーフレットの作成や学術委員会設置規程の改正、緩衝・移行地域自然環境調査助成事業の内容等について協議した。		
部会	【延岡市】	環境保全・人材育成部会	12月（対面）、 3月（オンライン）開催
	【豊後大野市】	観光・産業振興部会	7月（対面・オンライン併用）、 3月（対面・オンライン併用）開催
	【佐伯市】	PR・普及啓発部会	8月（オンライン）、 3月（オンライン）開催
日本ユネスコエコパークネットワーク （JBRN） 【宮崎県】	・7月に延岡市で総会を開催し、関係団体と情報交換等を行ったほか、高千穂町内において現地視察を行った。 ・11月に綾町で現地ワーキンググループを開催し、定期報告書に関する意見交換のほか、現地視察を行った。		

〈推進協議会事業〉

項 目		概 要
基本方針Ⅰ 貴重な生態系の持続的な保全		
調査研究推進事業		
1	緩衝・移行地域自然環境調査(公募型)の実施 (1,533千円) 【宮崎県】	緩衝・移行地域の基礎的な調査研究を行うことを目的として、調査研究事業を募集し、令和6年度は5件の調査者に対して助成を行った。
2	祖母山9合目植生調査の実施 (400千円) 【大分県】	祖母山9合目付近において、登山者の集中や鹿による、オオヤマレンゲをはじめとする希少植物への被害状況を把握するため、専門家による調査を実施した。開花期に調査を行い、121種の植物（うちレッドリスト掲載種等希少種35種）を確認できた。一方で、林床は多くで下層植生が見られない状態であった。
3	ゾーニング見直し (0千円) 【大分県】	ゾーニング拡大案の定期報告用ファイルを作成するため、九州森林管理局とゾーニングの変更に向けた同意書の作成について協議を行った。令和7年度に同意書を締結する見込みであり、定期報告用ファイルの作成も繰越となった。
地域住民主体の保全活動推進事業		
新	1 カモシカの保全・保護啓発 (157千円) 【宮崎県】	カモシカの保全・保護を啓発するためのリーフレットを制作した（3,500部）。 

2 住民活動団体情報 交換会の開催 (28 千円) 【延岡市】	延岡市北川地域における新たな取組紹介（NPO法人ひむか感動体験ワールド、オノコボデザイン合同会社）の後、「ユネスコエコパーク登録 10 周年を見据えて」というテーマで現在の活動状況や各団体が抱える課題、今後の取組について、情報交換及び意見交換を行った。また、ユネスコエコパーク及びアウトドア拠点施設としてリニューアルオープンするホテルの館で現地視察を行った。 開催日：令和7年3月22日（金） 10時～12時（終了後、現地視察） 場 所：延岡市北川コミュニティセンター 及びホテルの館 参加者：30名  
3 地域全体で取り組む環境保全活動 (216 千円) 【佐伯市】	「第2回 Clean 活動デー in 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」と題して、各市町で同時開催した。清掃活動を通して、自然に親しみを持ってもらうとともに地域住民に現状を知ってもらうこと、環境保全意識の向上及び地域住民主体の自然保全活動推進を目的として実施した。参加者へ記念品として、オリジナルエコバッグを進呈した。 開催日：令和6年11月3日（日）国際ユネスコエコパークの日 参加者：135名 （佐伯市30名、竹田市27名、豊後大野市12名、延岡市23名、高千穂町24名、日之影町19名） ゴミの量：74袋（20ℓゴミ袋） エコバッグ配布数：123枚  
4 環境保全活動実施 団体への支援 (388 千円) 【高千穂町】	祖母・傾・大崩ユネスコエコパークエリア内で活動する4団体から申請があり、環境保全活動や地域の案内につながる環境整備に対し補助金を交付した。 ①フォレスト・マントル上鹿川（森林保全活動に係る勉強会） ②高千穂山の会（登山道整備保全） ③合同会社トレイルヘッド（アウトドア環境整備） ④五ヶ所高原ゴマ姫の草原を守る会（希少野生動植物生息環境保全活動）

基本方針Ⅱ 学術的研究や調査・研修への支援

次世代育成事業

1 6市町交流キャンプの開催 (700 千円) 【竹田市】

ユネスコエコパークエリアの小学生を対象とし、竹田市の祖母山麓でキャンプを開催した。
ユネスコエコパークに登録された豊かな自然の中で小学生が交流し、エリア内の他地域の自然や伝統に触れることで、心の豊かさを培い、環境保全への関心を高めながら郷土への愛着を醸成していくことを目的として実施した。

1日目は、祖母山トレッキング、トマト収穫体験、夕食作り、キャンプファイヤー、星空観察を行った。2日目は、養蜂場の訪問・座学、川遊びを行い、自然の中で子どもたちが主体となって活動し、交流を深めることができた。

開催日：令和6年8月7日（水）、8日（木）

参加者：18名

（佐伯市3名、竹田市4名、豊後大野市5名、延岡市3名、高千穂町3名）



2 高校生夏休み学習・研究プログラム (149 千円) 【大分県】

新

祖母・傾・大崩ユネスコエコパークを若年層へ訴求するため、ユネスコスクールと協力してエリア内での高校生による研究活動を実施した。

生徒たちは、比較的身近にありながらも意識を向けたことのない世界を学び、新たな視点を得た様子であった。

開催日：令和6年8月5日（月）、6日（火）

場 所：神原登山道トレッキングコース周辺[竹田市]
御嶽山及び出会橋周辺[豊後大野市]

参加者：大分県立三重総合高校自然科学部12名
（生徒10名、教諭2名）

内 容：アマゴの観察、祖母エリアの地形成因の学習、ユネスコエコパークや生態系に関する講話、原生林や希少植物の観察



3 次世代育成事業
の実施
(1,195 千円)
【各市町】

次世代を担う子どもたちを、自然を敬い、地域に誇りを持つ人材に育てることを目的に、各市町が特色ある取り組みを実施した。

<佐伯市>

○木立小学校エコパーク体感事業

○佐伯小学校エコパーク体感事業

令和7年7月に市内小学校を対象に地元の自然の素晴らしさを自分の身で体感してもらうことを目的に藤河内溪谷でのキャニオニング体験を実施した。



<竹田市>

○神楽ワークショップ（9名）

○星空観察会（25名）

令和6年3月、竹田市内小学生を対象に、神楽の舞や楽器を演奏する等の神楽の体験活動と星空観察会を行った。



<豊後大野市>

○豊後大野市子ども神楽大会

地域の歴史、文化に自信と誇りを持つ郷土愛豊かな次世代を担う子どもたちの育成を目的に、豊後大野市内の子ども神楽団体（7団体）による神楽大会を行った。

開催日：令和7年2月1日（土）

場所：豊後大野市神楽会館

入場者数：約400名



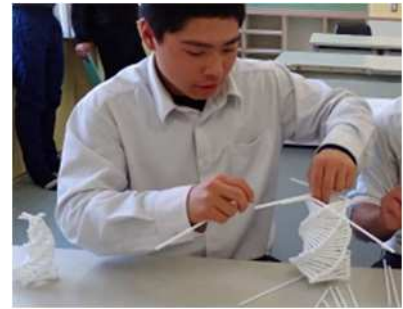
<延岡市>

○ユネスコエコパークを身近に感じるホタル学習プログラム
延岡市立北川中学校1・2学年の全生徒（33名）を対象に、ホタル生息地の調査、「ホタル籠」製作のワークショップを実施した。

開催日：令和7年2月26日（水）

3月17日（月）

場 所：北川中学校及び家田湿原



<高千穂町>

○高千穂の夜神楽こども伝承者の集い

高千穂町内の子どもたちによる神楽公演を開催した。小学生から大学生までの39人が神楽を披露し、町内外から約130人が来場した。

開催日：令和7年2月23日（日）

場 所：高千穂神社神楽殿



<日之影町>

○日之影町神楽まつり

「伝承継承・次世代育成」のコンセプトのもとプログラムが構成され、町内の神楽保存会7団体に加え、高千穂高校神楽保存会、延岡市北浦町の三川内五神会、熊本市の神楽少年が出演し、全24演目を披露。町内外から訪れた多くの観客は、奉仕者の精悍な舞に魅了された。

開催日：令和6年11月9日（土）

場 所：日之影町 神楽殿



B R活動情報発信事業

- 1 子ども向け解説冊子の増刷
(336 千円)
【延岡市】

次世代を担う子どもたちに配布するため、「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク解説冊子（漫画版）」を2,400部増刷した。



- 2 シンポジウム等普及啓発活動の実施
(450 千円)
【佐伯市】

祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの普及啓発を目的に、佐伯地域ユネスコエコパーク推進協議会と共催してシンポジウムを開催した。

開催日：令和7年2月2日（日）

場 所：さいき城山桜ホール 大ホール

来場者：300名

内 容：

①基調講演

「はじめよう、自分らしい山歩き」

講師 アウトドアスタイル・クリエイター 四角 友里 氏

②パネルディスカッション

「自然と人との共生について」

パネリスト

アウトドアスタイル・クリエイター 四角 友里 氏

テントテントツアーズ 代表 工藤 克史 氏

祖母山麓自然・人共生空間整備プロジェクト

実行委員会 会長 工藤 桂太 氏

柴北川を愛する会 事務局長 渡邊 雪法 氏

フォレスト・マントル上鹿川 事務局長 西 京子 氏

高千穂町総合政策課 地域おこし協力隊 甲斐 有香 氏

日之影ボルダーサイト 代表 清川 洋光 氏



- 3 公式ホームページの保守管理
(83 千円)
【宮崎県】

ユネスコエコパークの普及啓発や情報発信を行うための公式ホームページの保守管理を実施した。

基本方針Ⅲ 自然と共生した持続可能な発展

PR・普及啓発事業

- 1 普及啓発グッズ等の製作
(629 千円)
【竹田市】

イベント等で配布する普及啓発グッズを製作した。
(タオル1, 200枚、缶バッジ1, 600個製作)



- 2 パンフレット増刷
(495 千円)
【日之影町】

パンフレット（のぼろ）が前回作成から3年
が経過しており内容を更新の上増刷した。
増刷部数：10,000部
(県市町各500部、
アウトドアショップ等6,000部)



新

- 3 公式パンフレット
改訂
(957 千円)
【大分県】

写真掲載数を増やし、構成6市町の魅力をまとめたページ
を新設した、日英併記の公式パンフレットのデジタルデー
タを作成した。令和7年3月下旬から推進協議会ホーム
ページで公開した。

- 4 地域内外への情報
発信・広報活動
(336 千円)
【日之影町】

○夏山フェスタ2024 in 福岡
福岡県を中心とした九州内外の登山者のユネスコエコパーク
エリアへの来訪意識を高めることを目的に、祖母・傾・大崩
山系の魅力発信や登山マナーの啓発等を行った。
開催日：令和6年6月22日（土）、23日（日）
場 所：電気ビルみらいホール（福岡市）
ブース来訪者 約800人（2日間合計）
パンフレット配布数
約2,000冊（延べ）



- 5 祖母・傾・大崩
ユネスコエコパ
ークフェア
(76 千円)
【宮崎県】

祖母・傾・大崩ユネスコエコパークフェアを公益財団法人
イオン環境財団と共催し、イオンモール福岡で開催した。
開催日：令和7年2月8日（土）、9日（日）
体験参加者数 約1,100人（2日間延べ）



- 6 祖母・傾・大崩
ユネスコエコパーク
だよりの発行
(556 千円)
【高千穂町】

住民団体等や推進協議会の活動を掲載した「ユネスコエコパークだより」を制作し、6市町の住民への配布やイベントでの配布を行い地域内外への情報発信を行った。



ブランド形成・調査研究事業

- 1 祖母・傾・大崩
ユネスコエコパーク
ブランド推進
(198 千円)
【豊後大野市、
大分県】

令和6年度より、「人と自然の共生」に合致した方法で栽培された農林産物や伝統的に栽培されている農林産物を対象とするブランド認証制度を開始し、専用ラベルを4万枚製作した。



＜ブランド認証審査会＞

令和6年12月11日（第1回）、
令和7年 3月25日（第2回 书面決議）

＜認証状況＞

計7件を基準に適合しているとして認証した。

認証番号	認証者名	対象品目	主な生産地	認証区分
第1号	ウジャマー農場 森岡 雄平	水稻、黒米、大豆	豊後大野市	自然にやさしい栽培
第2号	西森ゆうじん農場 代表 西森 裕二	米、もち米、 ジャガイモ 外	豊後大野市	自然にやさしい栽培
第3号	茅野 文三	干し椎茸、生椎茸	佐伯市	自然にやさしい栽培
第4号	児玉 辰己	米	佐伯市	自然にやさしい栽培
第5号	八世屋 長谷川 敦子	サフラン	竹田市	地域で古くから栽培
第6号	なしこ小町 代表 小野 みや子	原木椎茸	豊後大野市	地域で古くから栽培
第7号	一心園 甲斐 鉄也	茶	日之影町	自然にやさしい栽培

人材育成事業																							
	1 ガイドの人材育成 (120 千円) 【豊後大野市】	エリア内で活動しているガイドのスキルアップ等を目的にガイド研修会を行った。 講師として、当推進協議会の杉浦嘉雄会長とおおいた豊後大野ジオパーク推進協議会の吉岡敏和専門員を招き、エリア内の鳥類を中心とした生態系及びエリアの地質的な成り立ちについて、座学・実地研修を行った。 エリア内で活動しているガイドのスキルアップや、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの活動に興味のある方への学習機会を提供することができた。 開催日：令和7年2月16日（日） 場 所：豊後大野市役所(座学)及び豊後大野市三重町浅瀬菅尾磨崖仏周辺(実地研修) 参加者：23名（豊後大野市14名、大分市5名、佐伯市1名、その他3名）  																					
受入環境整備事業																							
	1 入山状況調査 (0千円) 【大分県(各市町)】	エコパークエリア内の6ヶ所にカウンターを設置し、入山者数の把握に努めた。																					
IV 協議会運営経費																							
定期報告書作成																							
	1 定期報告書作成 ワーキンググループ 【竹田市】	会議の開催、担当者へ報告書の修正依頼、報告書のとりまとめ等を行い、定期報告書作成マニュアルやスケジュール表、和文の素案を作成した。 〈開催実績〉 <table border="0"> <tr> <td>令和6年</td> <td>6月</td> <td>定期報告書作成通常WG開催</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7月</td> <td>定期報告書作成通常WG開催</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9月</td> <td>定期報告書作成拡大WG開催</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11月</td> <td>定期報告書作成通常WG開催</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12月</td> <td>定期報告書作成拡大WG開催</td> </tr> <tr> <td>令和7年</td> <td>2月</td> <td>定期報告書作成通常WG開催</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3月</td> <td>定期報告書作成拡大WG開催</td> </tr> </table>	令和6年	6月	定期報告書作成通常WG開催		7月	定期報告書作成通常WG開催		9月	定期報告書作成拡大WG開催		11月	定期報告書作成通常WG開催		12月	定期報告書作成拡大WG開催	令和7年	2月	定期報告書作成通常WG開催		3月	定期報告書作成拡大WG開催
令和6年	6月	定期報告書作成通常WG開催																					
	7月	定期報告書作成通常WG開催																					
	9月	定期報告書作成拡大WG開催																					
	11月	定期報告書作成通常WG開催																					
	12月	定期報告書作成拡大WG開催																					
令和7年	2月	定期報告書作成通常WG開催																					
	3月	定期報告書作成拡大WG開催																					
新	2 定期報告書作成 支援業務 (2,068 千円) 【宮崎県】	定期報告書のとりまとめ方針の整理や文献調査、情報収集、定期報告書作成ワーキンググループの会議運営支援を行った。																					

推進協議会・学術委員会・部会		
1	推進協議会、部会、学術委員会 開催経費 (404 千円) 【大分県】	学術委員会及び各部会に係る謝金及び旅費を支出した。
事務局運営経費		
1	JBRN 負担金、運営費、予備費等 (443 千円) 【大分県】	日本ユネスコエコパークネットワーク（JBRN）負担金や事務用品、振込手数料等を支出した。

祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会 令和6年度 決算(案)

(収入の部)

(単位:円)

項 目	R6年度 予算額(A)	R6年度 決算額(B)	差引 (B)-(A)	備考
負 担 金	12,000,000	12,000,000	0	2県×300万円 6市町×100万円
繰 越 金	2,501,977	2,501,977	0	令和5年度繰越金
雑 入	0	5,102	5,102	預金利息
合 計	14,501,977	14,507,079	5,102	

(支出の部)

(単位:円)

項 目	R6年度 予算額(A)	R6年度 決算額(B)	差引 (B)-(A)	主な支出内容
I 貴重な生態系の持続的な保全	4,182,000	2,721,919	△ 1,460,081	
調査研究推進事業	2,477,000	1,933,409	△ 543,591	
委託料	977,000	633,090	△ 343,910	緩衝・移行地域調査概要書作成業務 祖母山9合目付近植生調査
補助金	1,500,000	1,300,319	△ 199,681	緩衝・移行地域自然環境調査助成事業 (5団体)
保全活動推進事業	1,705,000	788,510	△ 916,490	
報償費	62,000	0	△ 62,000	
旅 費	218,000	23,075	△ 194,925	地域づくり情報交換会参加者旅費
需用費	430,000	11,889	△ 418,111	Clean活動デー消耗品
役務費	4,000	4,526	526	Clean活動デー保険料
委託料	341,000	361,140	20,140	Clean活動デーグッズ、チラシ制作等
使用料及び賃借料	50,000	0	△ 50,000	
補助金	600,000	387,880	△ 212,120	環境保全活動支援事業補助金 (4団体)
II 学術的研究や調査・研修への支援	2,996,000	2,913,212	△ 82,788	
次世代育成事業	2,126,000	2,044,112	△ 81,888	
報償費	24,000	176,300	152,300	次世代育成事業(豊後大野市)出演者謝金
旅 費	71,000	0	△ 71,000	
需用費	0	11,456	11,456	高校生夏休み学習・研究プログラム朝食代
役務費	0	50,467	50,467	高校生夏休み学習・研究プログラムガイド料
委託料	1,855,000	1,699,959	△ 155,041	6市町交流キャンプ 次世代育成事業
使用料及び賃借料	176,000	105,930	△ 70,070	高校生夏休み学習・研究プログラムタクシー借上料及び宿泊施設利用料
BR活動情報発信事業	870,000	869,100	△ 900	
報償費	100,000	0	△ 100,000	
旅 費	30,000	0	△ 30,000	
需用費	368,000	336,600	△ 31,400	子ども向け解説冊子(漫画版)
委託料	372,000	82,500	△ 289,500	ホームページサーバー管理費
負担金	0	450,000	450,000	シンポジウム開催経費負担金

(単位:円)

項 目	R6年度 予算額(A)	R6年度 決算額(B)	差引 (B)-(A)	主な支出内容
Ⅲ 自然と共生した持続可能な発展	3,513,000	3,319,878	△ 193,122	
PR・普及啓発事業	3,057,000	3,002,263	△ 54,737	
報償費	34,000	14,000	△ 20,000	夏山フェスタ説明員謝金
旅 費	52,000	27,210	△ 24,790	夏山フェスタ説明員旅費
需用費	648,000	705,315	57,315	BRグッズ製作費(缶バッチ、タオル) イオンユネスコエコパークフェア景品
役務費	0	16,841	16,841	夏山フェスタ荷物送料
委託料	2,119,000	2,008,447	△ 110,553	公式パンフデータ、「のぼり」
使用料及び賃借料	204,000	230,450	26,450	夏山フェスタ出展料
ブランド形成・調査研究事業	100,000	198,000	98,000	
需用費	100,000	198,000	98,000	BRブランド認証シール印刷費
人材育成	350,000	119,615	△ 230,385	
報償費	0	18,000	18,000	ガイド研修講師謝金
旅 費	0	2,175	2,175	ガイド研修講師旅費
委託料	350,000	99,440	△ 250,560	ガイド研修送迎委託料
受入環境整備事業	6,000	0	△ 6,000	
使用料及び賃借料	6,000	0	△ 6,000	
Ⅳ 協議会運営経費	3,810,977	2,914,071	△ 896,906	
定期報告書作成	2,420,000	2,068,000	△ 352,000	
委託料	2,420,000	2,068,000	△ 352,000	定期報告作成支援業務委託
推進協議会・学術委員会・部会	700,000	403,115	△ 296,885	
報償費	500,000	261,634	△ 238,366	学術委員会、部会に係る委員報酬
旅 費	200,000	141,481	△ 58,519	学術委員会、部会に係る委員旅費
事務局運営経費	690,977	442,956	△ 248,021	
需用費	50,000	69,705	19,705	消耗品、コピー代
役務費	70,000	68,311	△ 1,689	振込手数料等
使用料及び賃借料	15,000	6,940	△ 8,060	イベント出展料
負担金	100,000	100,000	0	JBRN負担金
予備費	455,977	198,000	△ 257,977	事務局HDD復旧経費
合計	14,501,977	11,869,080	△ 2,632,897	

※予算の執行状況に応じ、各項目間相互に流用できるものとする。

収入 - 支出	0	2,637,999	※(収入) 14,507,079 - (支出) 11,869,080
---------	---	-----------	------------------------------------

監 査 報 告 書

祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会

会 長 杉 浦 嘉 雄 殿

1 監査対象

令和6年度祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会の会計及び会務に係る経理関係
帳簿及び証拠書類

2 監査年月日

令和7年5月2日 及び 令和7年5月13日

3 監査意見

令和6年度祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会会計及び会務に係る諸帳簿、証拠書類を照査の上、その内容について監査した結果、帳簿、証拠書類も記帳整備されており
計数は正確であることから、適正なものと認められる。

令和 7 年 5 月 2 日 監 事 佐 伯 市 長

富高園子

令和 7 年 5 月 13 日 監 事 延 岡 市 長

読谷山 洋司